

令和7年度 国立大学法人北海道大学 産学・地域協働推進機構

グローバル・アントレプログラム

北海道大学×NTNU

Norway Innovation Campus

募集要領

募集期間	2025 年 11 月 17 日（月）～11 月 30 日（日）17:00（厳守）
------	---

国立大学法人北海道大学産学・地域協働推進機構

北海道未来創造スタートアップ育成相互支援ネットワーク（HSFC）

1 概要

1.1 趣旨・目的

本プログラムは、ノルウェー科学技術大学（NTNU）でのイノベーションコースへの参加や、現地のスタートアップ訪問などを通じて、現地のイノベーション・エコシステムや起業家コミュニティと交流することで、グローバルな視点からスタートアップを理解・実践することを目的としています。学生が国際的なスキルとマインドを身に着けるとともに、起業についての視野を広げ、将来的に北海道から世界を変えるスタートアップ企業を立ち上げるような人材として育てていくことを目指しています。

※本プログラムは、北海道大学が北海道未来創造スタートアップ育成相互支援ネットワーク(以下、「HSFC」という。)に参画する大学に所属する学生向けに提供しているアントレプレナーシップ教育プログラムの一環で実施されます。

1.2 本プログラムの構成・内容

派遣前国内研修		
2025 年 12 月中旬～ 2026 年 1 月下旬（予定）	【KO】キックオフミーティング 今後のプログラム内容などの共有 〔日本語〕	<u>必修</u> 1 回（半日程度）を予定 （詳細調整中）
派遣研修		
2026 年 2 月	【P1】ノルウェーにおける海外研修 プログラム〔英語〕	<u>必修</u> 2 月 7 日～14 日を予定 （詳細は調整中）
派遣後プログラム		
2026 年 3 月（予定）	【DS】アントレプレナーシップ教育 イベント等での研修内容の振り返り・報告	<u>必修</u>

1.3 募集人数・対象者

5～10 名程度

（申請資格）

・ HSFC 参画機関である大学に 2025 年 4 月 1 日時点で所属し、2026 年 3 月末まで在籍予定の正規課程に在籍する大学生及び大学院生（一貫制博士課程在学学生を含む。休学中の者を除く。）であって、アントレプレナーシップおよび起業やビジネスなどに関心が高く、事業化等を検討している学生

(必要条件)

- ・現地での交流や視察への参加に最低限必要な基本的な英語能力を有する学生
- ・他の参加者と協調して主体的に参加する意思をもつ学生
- ・在学期間中及び卒業後も、本学の広報活動に協力できる学生
- ・本プログラム参加後に、成果報告書の提出及び報告会への参加ができる学生
- ・本プログラムに係る申請書類の作成や関係者とのコミュニケーションを日本語で行うことができること
- ・2025年12月3日時点で渡航中有効なパスポートを保有している学生

<補足事項>

- ・旅券や査証の未取得により参加取り消しとなり、航空券の取り直しやキャンセル料金が発生した場合、その費用はすべて自己負担となりますのでご注意ください。

(派遣者選考において推奨する事項)

- ・自身もしくは所属団体で実施するビジネスの構想を有すること
- ・大学等でのアントレプレナーシッププログラムの受講経験や、外部機関が提供する事業化支援プログラムへの参画経験があること
- ・海外渡航歴があること

HSFC 主幹・共同・協力機関（大学）

主幹機関		
北海道大学		
共同機関（大学）		
小樽商科大学	旭川医科大学	札幌医科大学
北見工業大学	室蘭工業大学	公立はこだて未来大学
帯広畜産大学	北海道教育大学	北海道情報大学
北海道科学大学	北海学園大学	北海道医療大学
旭川市立大学	北星学園大学	
協力機関（大学）		
札幌市立大学	公立千歳科学技術大学	藤女子大学
札幌学院大学	酪農学園大学	函館大学

2 募集・選考

2.1 募集期間

2025 年 11 月 17 日（月）～11 月 30 日（日）17:00（厳守）

2.2 申請方法

期日までに以下を実施してください。

参加申請フォームにて、申請者の基礎情報と課題をオンライン登録

【11 月 30 日（日）17:00（厳守）】

<[参加申請フォームはこちら](#)>

2.3 選考プロセス

運営事務局において提出課題を元に選考を行います。

→選考結果を【12 月 3 日（水）17:00】までに事務局より全申請者に対し電子メールにて通知

2.4 提出課題

参加申請フォームで以下の 2 点の課題を期日までに提出すること

①スライド資料提出

以下の内容が含まれていること（自己紹介、これまでの活動と成果、参加動機、これからの展望、構想している事業概要）

形式：スライド作成ツールで作成し、pptx または pdf のファイル形式で提出

ページ数：無制限

②動画提出

参加動機等をまとめた 3 分以内の自己 PR 動画を製作し提出してください。

※①と②の評価における観点は「プログラムテーマへの関心と理解」「探求心と学習意欲」「主体性・協調性と将来性」「語学力・コミュニケーション能力」とし、その内容を踏まえた総合評価により行います。

3 費用

3.1 北海道大学より補助され、参加者において支払う必要がないもの

航空券取得費用（燃料サーチャージ分を含む）、在籍校の所在地～道内空港までの往復交通費（国内費用）、派遣時の現地宿泊費、各プログラム参加費

3.2 派遣プログラム参加者において負担するもの

海外旅行保険加入費（海外での課外活動に関し派遣者が所属する大学が指定するもの）、JCSOS危機管理システム利用料、派遣時の現地移動に要する費用、飲食費、Wi-Fi や eSIM 等に係る通話料・通信費、パスポート・ビザ申請費、その他渡航に必要なもの

4 留意事項

- ・派遣研修は新千歳空港発着を基本としており、個人的都合等による経路変更等は認めない。
- ・本プログラムへの参加が決定した場合、本学事務担当者、航空券取扱会社、海外旅行保険会社、危機管理支援サービス会社などがその任務を全うするために必要な範囲で個人情報を共有することに同意いただく必要があります。

<本プログラムや応募全般に関するお問い合わせ>

研究機関名	問合せ部署	メールアドレス
北海道大学	北海道大学 産学・地域協働推進機構 スタートアップ創出本部	entre- edu@mcip.hokudai.ac.jp

(以 上)